

長岡小学校いじめ防止対策基本方針

令和7年4月
茨城町立長岡小学校

長岡小学校では、すべての児童が毎日、安心して楽しく学校生活を送れるよう、教職員一丸となって、いじめの根絶に取り組んでいます。

この「長岡小学校いじめ防止対策基本方針」は、「いじめ防止対策推進法」と「茨城県いじめの根絶を目指す条例」をもとに、長岡小学校独自で協議してできた基本方針です。本校のいじめの根絶に向けた取組について、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

1 いじめの定義

- ①行為をした者（A）も行為の対象となった者（B）も児童生徒であること。
- ②AとBの間に※㉔一定の人的関係が存在すること。
- ③AがBに対して心理的または物理的な影響を与える行為をしたこと。
- ④Bが心身の苦痛を感じていること。

※㉔一定の人的関係…学校の内外を問わず、同じ学校・学級や部活動の児童生徒や、塾やスポーツクラブ等当該児童生徒が関わっている仲間や集団（グループ）など、当該児童生徒と何らかの人的関係を指す。

2 いじめの状況

いじめには、主に以下のようなものが挙げられます。個々の行為がいじめに当たるか否かの判断は、表面的・形式的ではなくいじめられた児童自身の立場に立つことが必要です。

【いじめの態様】

- 冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- 仲間はずれ、集団による無視をされる。
- 強弱に関係なくぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
- 金品をたかられる。
- 金品や物を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- ※㉔嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- パソコンや携帯電話、スマートフォン、オンラインゲーム、SNS等で、誹謗中傷や※㉔嫌なことをされる。

※㉔「嫌なこと」の例…いじりられる

ふざけて傷つくことを言われたり、からかわれたりする
真面目に取り組んでいると笑われたり冷やかされたりする
先生に言うと許さない等と言われたりにらまれたりする
呼ばれたくない呼び方で名前を呼ばれる
こちらを見てひそひそ話をされる
人を傷つける内容が書かれたメモ用紙や紙の切れ端が発見される
避けられる 見た目で傷つくことを言われる
孤立させられる 等

※㉔「嫌なこと」の例…勝手に個人情報やSNSに載せられる

SNSでのグループを本人の承諾なしに外される。
個人情報を拡散される 裸の写真を送られる 等

3 いじめの未然防止のために

いじめ防止のキーワード

①多様性の受容 ②人権意識の涵養 ③自己有用感・自立心の育成

いじめの根絶のため、長岡小学校の全教職員が組織的に、児童一人一人の自己有用感や自己肯定感を高め、他者を思いやりたり認めたりする心を育てます。そして、すべての児童にとって、長岡小学校が、学級が心の居場所となり、仲間との絆を強めていけるように支援しています。そのために、以下の取組を行います。

①多様性を認め合う学校づくり

- ・帰りの会などで、友達のよさを伝え合う場を設定します。
- ・学び合いの学習を通して、友達の考えのよさを認め合う場を設定します。
- ・学習だけでなく、さまざまな活動や行事等で、ふだん見せない友達の姿を感じることができるようにします。
- ・構成的グループエンカウンターやソーシャルスキルトレーニングを計画的に実施します。

②人権意識の涵養

- ・情報モラル教育や人権集会、いじめフォーラム等に取り組み、児童の人権意識を高めます。

③自己有用感や自立心を育む取組

- ・異年齢交流活動を実践することで、上の学年の自己有用感を高めます。
- ・高学年を中心に委員会活動を行うことで、学校のために働いているという自尊感情を高めます。
- ・児童が主体的に活動することができる係活動や当番活動を実践します。
- ・学校行事で、高学年だけでなく低学年の児童も活躍する場を設定します。

④さまざまな人間関係を構築するための取組

- ・児童一人一人がもっているよさや持ち味を生かし、自分のやろうとすることが認められ、応援してもらっていると実感できるような実践に取り組みます。
- ・意図的にさまざまなグループ活動を行う場を設定します。
- ・分からないことを素直に「分からないから、教えて。」と言い合える関係づくりに取り組みます。
- ・難しい問題に取り組むことで、自然と助け合える関係づくりに取り組みます。

⑤困ったときにSOSを出することができる児童の育成

- ・長岡小学校の教職員と一人一人の児童が信頼関係を築き、いつでも相談することができるようにします。

4 いじめの早期発見に向けて

いじめ早期発見のキーワード

①小さな変化も見逃さない ②相談体制の充実 ③アンケートの

①全職員が、どんな小さな変化にも気付くことができるようにします。

・児童の観察

児童の表情、服装、髪型、持ち物、友人関係、欠席や遅刻・早退の状況、授業への取り組む姿勢、休み時間の様子、給食、清掃、保健室利用の状況等の小さな変化を見逃さないよう、全教職員で観察し、情報共有します。

②オンライン相談窓口を開設し、児童がいつでも悩みや相談をしやすいします。

昨年度から開設されているオンライン相談窓口に、児童が悩みや相談を書き込み、長岡小学校の教職員のだれにでも相談することができます。

対応時間：翌午前8：00～当日16：30

③教育相談

定期的に、学級担任による児童の教育相談を実施し、児童理解に努めます。

④児童アンケート調査

児童に、いじめや友人関係等に関するアンケート調査を定期的の実施します。アンケートには、自分がされたこと、友達がいじめられているのを見たこと等記入することができます。

⑤保護者アンケート調査

定期的に、保護者の皆様に教育活動に関するアンケートを実施します。お子様の様子や交友関係等で気になることがございましたら、どんな小さなことでも結構ですので、ご記入のほど、よろしくお願いいたします。

5 情報の共有化

以上のことがございましたら、速やかに組織として発動します。

①学年間・各ブロック生徒指導部員・生徒指導主事・管理職との情報共有

情報を共有し、今後の対応について、ケース会議を実施し、協議します。

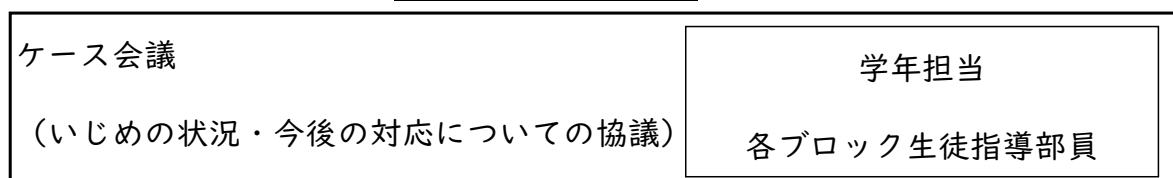
②いじめの疑い認知

いじめの重大事案に関しては、いじめ対策委員会を開設し、外部機関との連携を図ります。

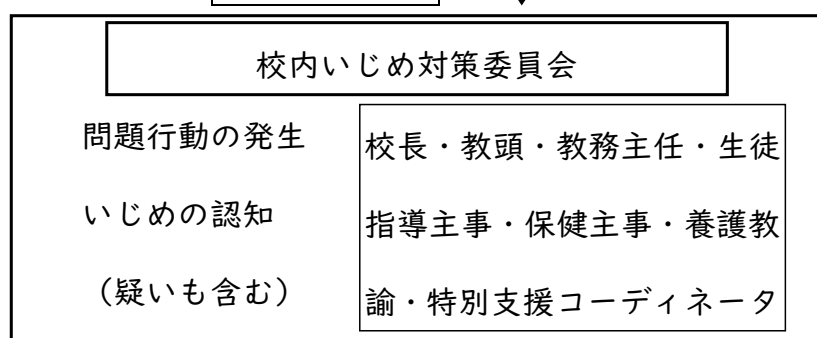
6 いじめへの事案対処

いじめを認知した場合、被害児童の心のケア、加害児童への指導等問題の解決までいじめ対策委員会を中心とした全教職員で責任をもって対処します。

いじめの疑い発生



重大事案発生



(2) 重大事態への対応

重大事案とは

【生命心身財産重大事態】

いじめにより当該学校に在籍する生徒等の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき。
(いじめ対策推進法 第28条)

【不登校重大事態】

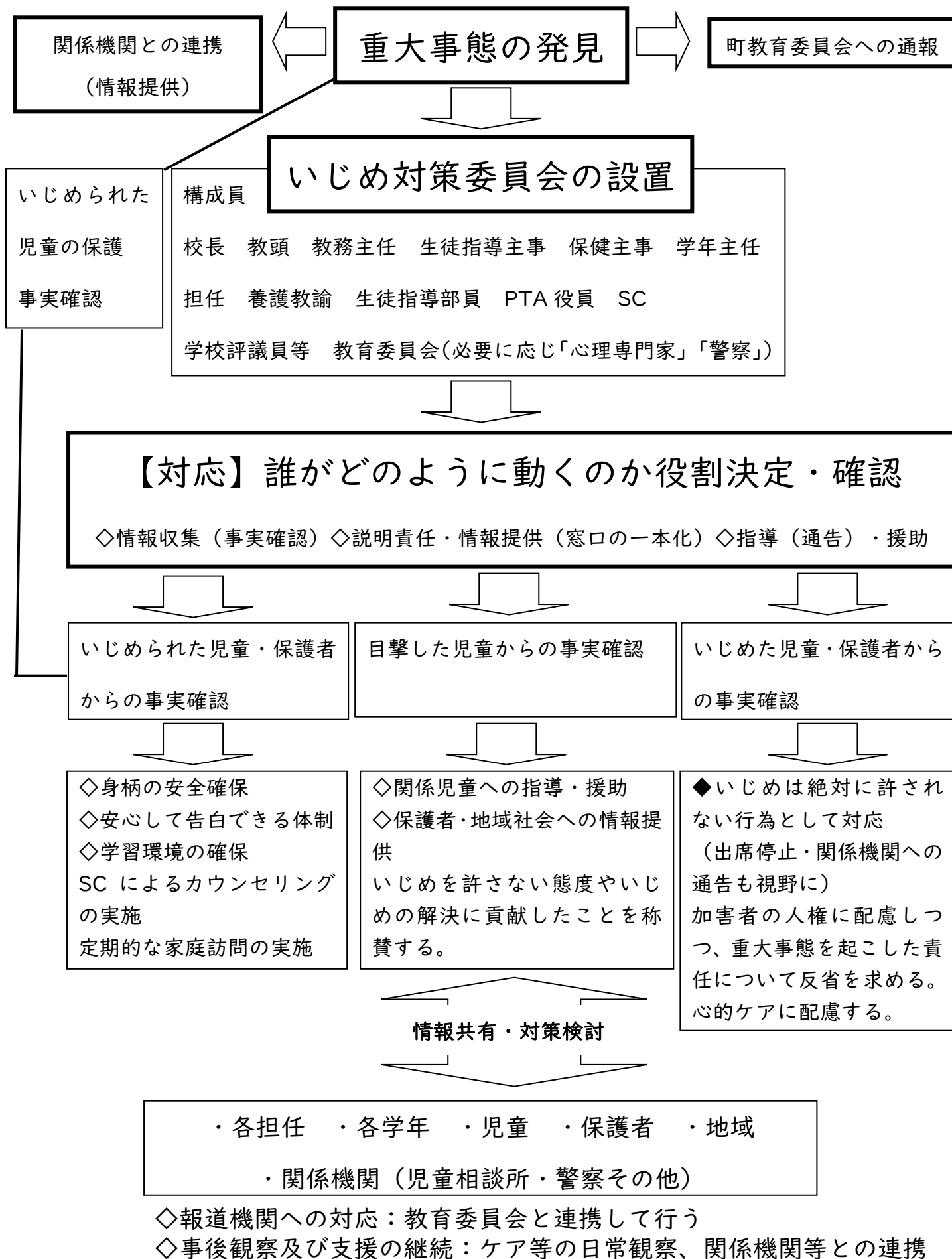
いじめにより当該学校に在籍する生徒等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき。

①事実の確認

- ・被害児童・加害児童・関係児童・周囲にいた児童からの丁寧な聞き取り・共有
- ・学級・学年でのアンケートの実施
- ・事実が確認されたら、学年担当または生徒指導主事より管理職へ報告
- ・被害児童への心のケアの実施
(学級担任・養護教諭・スクールカウンセラー等)

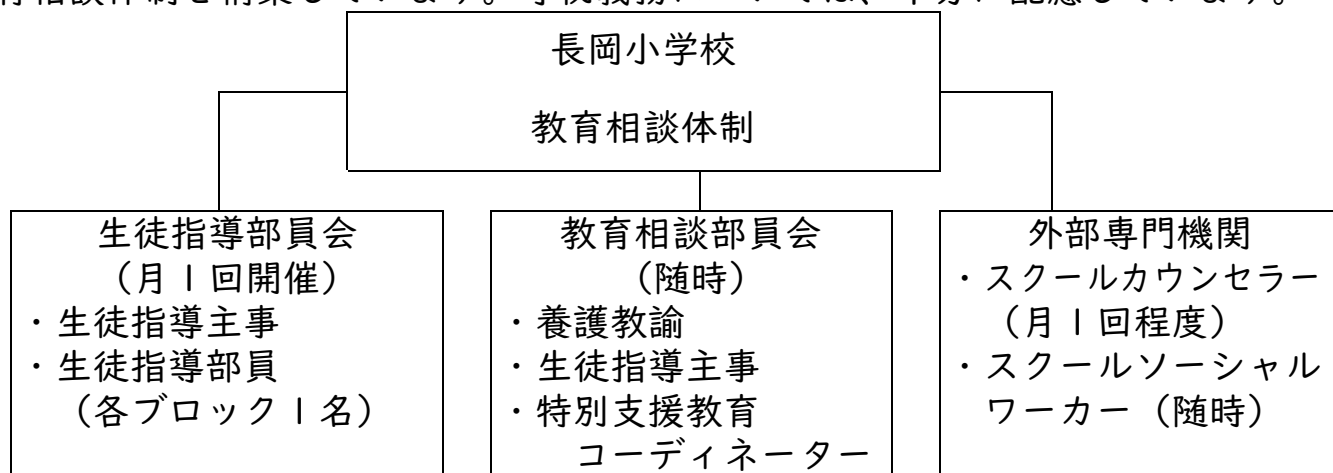
②児童の保護者への報告(学年担当・生徒指導主事等)

いじめの事実を正確に伝え、被害児童の保護者へは、加害児童に二度といじめをさせないよう継続して指導すること、生徒指導主事が学級の児童の様子を観察していきます。加害児童の保護者には、いじめの事実を基に「いじめは絶対に許されない行為である」、「いかなる理由があっても、いじめは絶対にしてはいけない」ことを認識してもらい、反省を十分に生かした生活を送れるよう児童の指導と家庭の協力を依頼します。また、学級での様子をよく見ていきます。

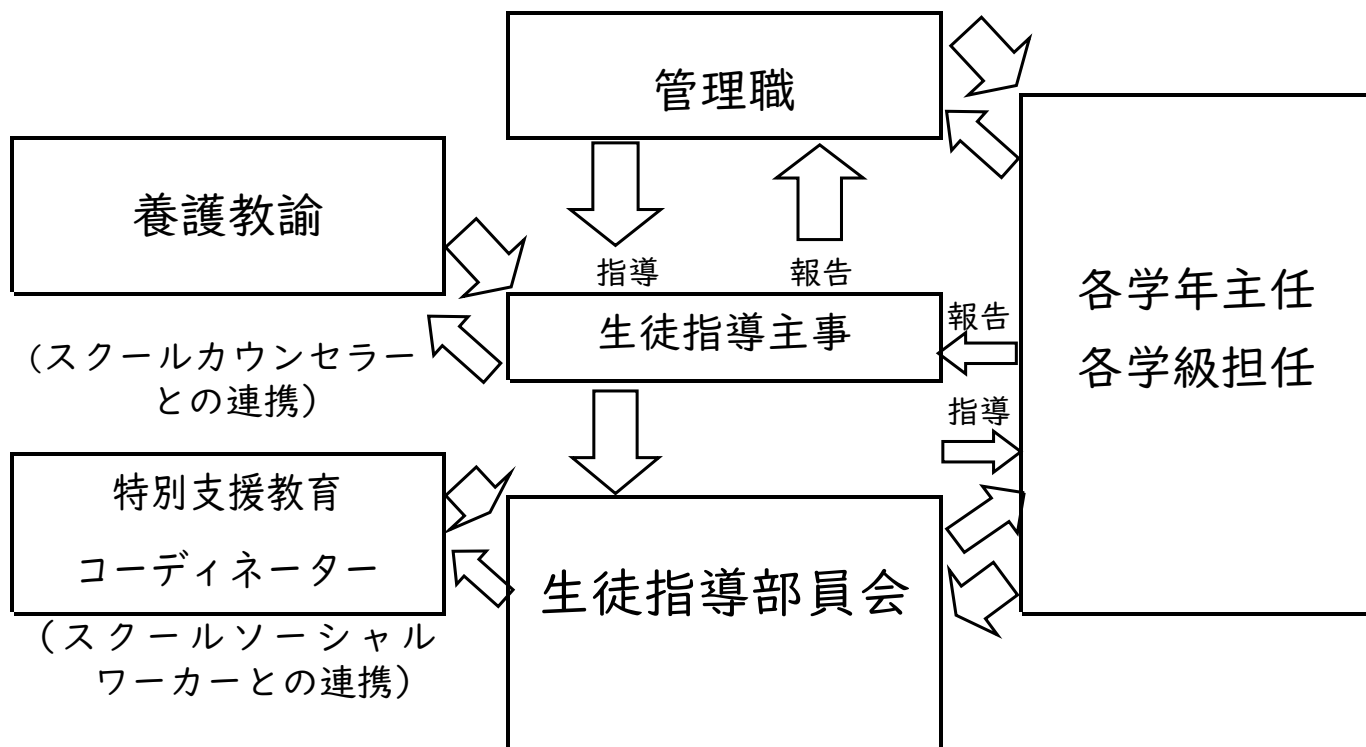


7 教育相談体制について

教育相談は、学級担任と児童との間で適宜行います。長岡小学校には、校内外の教育相談体制を構築しています。守秘義務については、十分に配慮しています。



8 生徒指導体制について



9 校内研修を含めた学校いじめ対策組織の年間行動計画

月	活動内容	対象	備考 ○児童●教職員
4 月	交通安全教室（6年は5月） ・自分の命を守るよう、安全に道路を歩いたり、自転車に乗ったりすることができるようにする。 避難訓練 ・自分の命を守るために、安全に避難することができるようにする。 地区別集会 ・1年生を交え、登校班でのきまりを確認する。 ・安全を見守る方に感謝することができるようにする。 家庭確認 ・教職員が児童の家庭の場所と地域の様子を知る。 授業参観・PTA 総会・学級懇談会 ・保護者に学校の取組を知っていたく。 ・児童について情報交換をする。 明光中学区小中合同引渡訓練 ・小中連携による避難訓練を実施する。 1年生をむかえる会 ・1年生が長岡小学校の一員であることを実感することができるようにする。 ・上級生としての自覚をもつことができるようにする。 校内研修（新しい生徒指導提要について）	全児童 全児童 全児童 地区担当教員 地域の方 全家庭 保護者 学級担任 全児童 全教職員	○だれにでもあいさつをすることができるようにする。 ○年間を通じてキャリアパスポートを記述することで、児童の成長を本人と教職員、保護者で共有する。 ●児童一人一人と信頼関係を構築する。 ●道徳教育・人権教育の充実を図る。 ●学校と家庭の連携を図る。 ●一人一人のよさを見いだす。
5 月	委員会活動（通年） ・学校のために働くことができるようにする。 PTA 奉仕作業 ・学校と保護者が連携して奉仕作業に取り組む。 愛校作業 ・学校をきれいにする活動を通して、愛校心を養う。 5年宿泊学習 ・助け合う心や自立心を養う。 運動会 ・集団での一員としての所属感を高める。 いちようタイム ・異年齢での活動を行うことで、上級生の児童の自己有用感を高め	5・6学年児童 教職員・保護者 全児童 5学年児童 全児童 いちよう班 （縦割り班）	○多様性を認めることができるようにする。 ○学校のきまりを守る。 ○さまざまな検診を受けることで、自分の体の状態を知る。 ●運動会を通して、学級への所属感を高めることができるようにする。 ●高学年児童は、運動会係活動で自己有用感を感じることができるようになる。 ●異年齢での活動を通

	る。 校内研修（いじめ・ネットいじめについて）	全教職員	して、多様性を受け入れることができるようにする。
6月	救急救命法研修 ・水泳学習を前に、児童の命を守るため、救急救命の方法を知る。 クリーン作戦 ・地域のごみ拾いを行い、地域をきれいにしようとする心を養う。 情報モラル教室 ・SNSの適切な使い方を知り、情報モラルの意識を高める。 がん教育講演会 ・がんに罹られた方の体験談を聞き、命の大切さについて考えることができるようにする。 水泳教室 ・水泳時の約束を守って、水に慣れ親しんだり、安全に泳ぐことができる。 2年町たんけん ・地域の人たちの働いている様子を見学し、自分たちの生活は地域の人たちの支えで暮らすことができることを理解することができるようにする。 1年町たんけん ・地域にある公園にはどのようなものがあるかを知り、友達と遊ぶことができるようにする。 6年租税教室 ・自分たちの生活が、税金によって支えられていることを知り、公共物を大切にする心を育む。 第1回学校保健安全委員会 ・長岡小学校の保健に関する課題や取組を、教職員・PTA役員・学校医等で共通理解を図る。 保護者アンケート ・保護者の悩みや思いを汲み、解決の方向性を学校で協議する。 校内研修（不登校について）	全教職員 いちょう班 （縦割り班） 全児童・保護者 6学年児童 2学年児童 学級担任 支援員 保護者ボランティア 1学年児童 学級担任 支援員 6学年児童 教職員 PTA会長・役員 学校医等 保護者 全教職員	○自分の役割を見つけることができる。 ○学級や学校への所属感や存在感、安心感を味わうことができる。 ○ネットを活用する時間を守る。 ○家庭での情報端末の使い方の約束を決める。 ○学校生活に慣れてくる頃なので、十分にけがや病気に注意することができるようにする。 ●生徒指導・生徒支援に関する校内研修を設け、教職員が適切な指導・支援をすることができるようにする。
7月	ながおか集会（創立記念集会） ・長岡小学校でたくさんの人たちが学び親しんできた歴史の重みを感じ、愛校心を高める。 2年調理場見学 ・自分たちが普段食べている給食が	全児童 代表委員 2学年児童	○自分のよさを見だし、自己肯定感を育む。 ●健康で安全な生活を送ることができるようにする。

	どのように作られているのかを知る。 - 調理場で働く人たちの思いや願いを知る。 ロング清掃（大掃除） - 自分たちが使ってきた学校や教室をきれいにし、すがすがしい気持ちで夏休みを迎えることができるようにする。 長期休業前全校朝会 - 生徒指導主事からの話を聴き、安全な夏季休業を過ごすことができるようにする。 こどもを守る 110 番の家手紙投函 - 児童の登下校等が安全に行うことができるようにする。 校内研修（生徒指導訪問での協議等）	全児童 生徒指導主事 生徒指導主事 町指導主事 全教職員	○悩み等が生じた時には、オンライン相談窓口等を活用する。
夏休み	○これまでの学習を振り返り、苦手なことを克服することができるようにする。 ○総合的な学習の時間の調べ学習をする。 ○課題に取り組む。 ○お手伝いをする。 ○健康・安全に過ごす。 ○虫歯等を治療する。 校内研修（自殺未然防止について） 明光中学区小中連絡協議会	全児童 家庭 講師・全教職員 明光中学区職員	○悩み等が生じた時には、オンライン相談窓口等を活用する。 ●さまざまな研修を通して、適切な児童理解・支援の仕方を身に付ける。
9 月	長期休業後授業開始 - 児童の様子をよく観察し、変化がなかったかを捉える。 PTA 奉仕作業 - 学校と保護者が連携して奉仕作業に取り組む。 学期末特別日課 - 下校時刻が早まるため、安全に過ごすことができるようにする。 授業参観・学級懇談会 - 児童の授業での様子を参観していただく。 - 児童の学級での様子を、学級担任と保護者で共通理解を図る。	全教職員 教職員・保護者 全児童・家庭 学級担任 保護者	○少しずつ夏休みの生活習慣から、学校生活の習慣に戻す。 ●児童の、少しの変化も見逃さないようにする。 ●何か気になることがあれば、保護者と共有する。
10 月	5 年性教育講演会 - 生命を尊重し、自分や他の人を大切にすることができるようにする。 第 1 学期終業式・第 2 学期始業式 - 児童が自分の 1 学期間を振り返り、	5 学年児童 保護者 全児童 全職員	○1 学期間の自分の成長を振り返る。 ○正しい言葉遣いをする。 ●さまざまな学習や活動に主体的に取り組む

	課題を把握し、希望をもって2学期を迎えることができるようにする。 1～4・6年遠足 ・校外に出ることにより、それぞれの学年に応じた体験活動や見学をする。 5年新日鐵住金・サッカー場見学 ・鹿嶋市での社会科見学を通して、産業についての理解を深める。 3年スーパーマーケット見学 ・スーパーマーケットでの見学を通して、自分たちの疑問や課題を解決することができるようにする。 ・自分たちの生活がスーパーマーケットで働く人たちだけでなく、さまざまな物流に関わる人や生産者にも支えられていることに気付くことができるようにする。 第2回学校保健安全委員会 ・長岡小学校の保健に関する課題や取組を、教職員・PTA 役員・学校医等で共通理解を図る。 保護者アンケート ・保護者の悩みや思いを汲み、解決の方向性を学校で協議する。 校内研修（性に関する課題について）	1～4・6 学年児童・教職員（支援員） 5 学年児童 学級担任 3 学年児童 学級担任 教職員 PTA 会長・役員 学校医等 保護者 全教職員	おことができるよう支援する。 ●保護者アンケートでは、保護者の思いや願い、悩みを受け止め、解決することができるようにする。
11 月	ふれあいまつり ・児童が家庭や地域に感謝の気持ちを表すことができるようにする。 2年町たんけん ・地域の人たちの働いている様子を見学し、自分たちの生活は地域の人たちの支えで暮らすことができることを理解することができるようにする。 3年茨城県警見学・消防署見学 ・県や町の安全を守るために、どのように働いているのかを知る。 校内研修（発達障害と生徒支援について）	全児童 保護者 地域の方 2 学年児童 学級担任 支援員 保護者ボランティア 3 学年児童 学級担任 全教職員	○ふれあいまつりに向けて、児童が主体的に活動する。 ●児童の思いや悩み、願いを把握することに努める。
12 月	人権集会 ・各学級のいじめ防止を話し合い、全校児童に発表する。 学力アップ月間 学力アップテスト ・児童が1年間の学習における課題を見つけ、克服することができる	全児童 代表児童 全教職員 全児童 全児童 学級担任	○●いじめは絶対に許さないという雰囲気をつくる。

	ようにする。 持久走記録会 ・児童が自分の記録を縮めようとする気持ちを育み、努力することができるようにする。 冬期休業前全校朝会 ・生徒指導主事の話聞き、健康・安全な冬休みを過ごすことができるようにする。 校内研修（教育相談について）	全児童 生徒指導主事 全児童 講師・全教職員	
1 月	冬期休業後授業開始 ・児童の様子をよく観察し、変化がなかったかを捉える。 避難訓練 ・自分の命を守るため、安全に避難することができるようにする。 書き初め会 ・これまでの書写の学習を振り返り、丁寧に文字を整えて書き初めをすることができるようにする。 保護者アンケート （いじめアンケート） ・保護者の悩みや思いを汲み、解決の方向性を学校で協議する。 校内研修（今年度の生徒指導の振り返り）	全教職員 全児童 全児童 保護者 全教職員	○外で元気に遊ぶ。 ●保護者アンケートでは、保護者の思いや願い、悩みを受け止め、解決することができるようにする。
2 月	4 年涸沼浄化推進小学校連絡協議会 ・涸沼の環境を守る活動を振り返り、これまでに取り組んできたことを他の小学校に発表することができるようにする。 ・他の学校の発表を参観して、今後の取組において、参考にすることができるようにする。 なわとび集会 ・学級ごとに、大縄 8 の字跳びを行い、学級の団結力を高める。 第 3 回学校保健安全委員会 ・長岡小学校の保健・安全について振り返り、次年度に向けての見通しをもつことができるようにする。 授業参観・学年懇談会（1～5 年） ・1 年間の振り返りを、学年担当と保護者で共通理解をし、次年度に向けての見通しをもつことができるようにする。 6 年巣立ちの会 ・卒業を控えた 6 年児童が、これま	4 学年代表児童 学級担任 全児童 教職員 PTA 会長・役員 学校医等 学級担任 保護者 6 学年児童 学級担任 保護者	○外で元気に遊ぶ。 ●1 年間を振り返り、よりよい教育活動を行うことができるようにするよう、全教職員で協議・検討する。

	での成長を振り返り、保護者に感謝の気持ちを伝えることができるようにする。 学年末特別日課 ・下校時刻が早まるため、安全に過ごすことができるようにする。 次年度教育課程検討会 ・今年度の生徒指導について振り返り、課題を修正し、次年度に向けての計画を立案する。 明光中学区小中連携連絡協議会	全児童・家庭 生徒指導主事 生徒指導部員会 明光中学区職員	
3月	6年生を送る会 ・6年生に向けての感謝の気持ちを、在校生から伝えることができるようにする。 ・6年生は自分の成長を振り返り、これまでに受け継いできた長岡小学校の伝統を在校生に引き継ぐ。 地区別集会 ・新しい登校班を編制し、登下校のきまりを確認する。 卒業式 ・卒業生は、凜とした態度で卒業式に臨み、希望をもって中学校に進学することができるようにする。 ・在校生は、卒業生に感謝の気持ちを持ち、卒業生の思いや願い、伝統を引き継ぐ意識を高めることができるようにする。 修了式 ・1年間の学習や生活を振り返り、希望をもって次学年に進級しようとする態度を育てる。 離任式 ・お世話になった教職員への感謝の気持ちをもつことができるようにする。	全児童 全職員 全児童 地区担当教員 卒業生・在校生 6年担任 保護者 1～5年担任 全児童 全職員 1～5年担任 全児童	○どんなことができるようになったのか、どのような面で成長することができたのかを振り返る。 ○希望をもって、次の学年に進級・進学することができる。 ●1年間の教育活動を振り返り、課題をまとめる。来年度の年間計画を作成する。
その他	5年認知症サポーター講座 ・高齢者になる体験を通して、生活する上での困難さを理解し、適切なサポートをすることができるようにする。 6年薬物乱用防止教室 ・薬物の使用が人生を狂わせることを理解し、絶対に薬物を使用しないという決意をもつことができるようにする。	5学年児童 学級担任 保護者 6学年児童 学級担任 保護者	